

ことわざ・慣用句 体の言葉の慣用句（16問） 版I

なまえ： _____

日づけ： _____

() に体の一部をあらわす言葉を入れて、意味に合う慣用句にしましょう。

(1) () が上がらない：お世話になったりして、相手に強く出られないこと

(2) () が高い：よいものを見分ける力がすぐれていること

(3) () にたこができる：同じことを何度も聞かされて、いやになること

(4) () に汗をにぎる：どうなるか気になって、はらはらするようす

(5) 目と () の先：すぐ近くであること

(6) () によりをかける：自分の力を出しきって、物事をする事

(7) () を持つ：味方をする事

(8) () も足も出ない：どうすることもできないこと

(9) () がおどる：楽しみやうれしさに、わくわくすること

(10) () をくくる：どうなってもいいと、かくごを決めること

(11) () をかかえる：どうしたらよいか分からず、とても困ること

(12) () を曲げる：きげんを悪くして、すなおでなくなる事

(13) () が痛い：自分の弱いところを言われて、聞くのがつらいこと

(14) () をすます：注意して、よく聞こうとすること

(15) () を惜しまない：苦勞をいやがらずに、いっしょうけんめい働くこと

(16) () にしみる：心に深く感じる事